

再春ボランティア新聞

No. 2 2019年5月発行

ボランティア感謝の集いを開催しました

3月26日（火）に日頃の感謝の意を込めて「ボランティア感謝の集い」を開き、ボランティアさんの自己紹介や感謝状の贈呈、茶話会など、楽しい時間を過ごしました。

簡単ですが、ボランティアさんの紹介をさせていただきます。

合志市社会福祉協議会ボランティアの皆さんには、誕生会や行事でのお手伝いや利用者さんとのふれあいを中心に関わって頂き、利用者様と楽しい時間を共有されています。

国際ソロプチミスト熊本の皆さんには、行事での付き添いやふれあいを中心に利用者さんに笑顔で関わって頂いています。

メモリー熊本さんには、紅白幕の貸出や看板の設置をして頂き、イベントの雰囲気盛り上げて頂いています。

縫製ボランティアの皆さんには、生活に必要なエプロンや衣類の補正、時には一から利用者さんに合った手袋や手提げ袋、クッションカバーなど様々な物を相談しながら作って頂いています。

絵本の読み聞かせの皆さんには、絵本や手遊び、マジックなどを披露して頂き、利用者さんも楽しそうに見入っています。

音楽ボランティアの皆さんには、歌声やトランペット、フルートの演奏を披露して頂き、利用者さんもその素晴らしい歌や演奏に聞き入っていたり、笑顔になられたりと音楽を通して楽しい時間を過ごされています。また、カラオケ教室では、先生を心待ちにされている利用者さんが毎回今か今かと楽しみにされています。

麻雀ボランティアの皆さんには、長年ボランティアに来て頂き、利用者さんとも顔馴染みになって、毎回楽しく活動されています。

その他にも、可愛いワンちゃんたちとふれあう時間を設けて下さるボランティアの皆さんやホスピタルクラウンさん、ドナルド・マクドナルドさんの訪問など、本当に大勢のボランティアの皆さんが熊本再春医療センターに足を運んで下さり、楽しい時間を共有して下さることに感謝しております。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

院長挨拶

ボランティアの皆さんから一言



つくし病棟、南病棟のみんなで作ったカレンダー♪

* ボランティアさん紹介 *



縫製ボランティア：松岡美佐子様 松田朱実様

私がつくし病棟でボランティアを始めたきっかけは3, 4年前に民生委員をしていた時に障害者の方たちと出会った経験でした。それから自分でも何か出来ることがあるのではないかと漠然と思っていた時、社協で再春荘の縫製ボランティア募集の案内を見て見学に行きました。その時すでに心はボランティアをしようと決めていたことが不思議でした。説明をお聞きして、縫物なら経験があったのでできると思って始めました。毎月第1, 3金曜日、ひとりで午前11時から午後4時まで、貸して頂いたラジオを聞きながら活動していました。私は主にTシャツを前開きにすることが多いのですが、縫製をする時はいつもどんな方が着られるのかを想像しながら色合わせを考えています。親御さんは少しでも素敵なものを着せたいと考えておられると思うからです。

始めて間もないころ、看護師さんから私が縫ったものを患者さんが来て下さった写真を見せて頂いた時、お役に立っているという喜びでいっぱいになったことを思い出します。ある時はお母さんが車椅子を押して一緒にお礼に来て下さった時は涙がこぼれました。現在は1年半前から参加されている松田さんと二人で楽しくお喋りしながら縫い物をしています。私にとって元気でボランティア活動ができることは何よりの幸せであり生きがいとなっています。

松岡美佐子

私は平成29年9月1日につくし病棟にボランティア活動の見学に来ました。それまでいくつかボランティアの経験はありましたが、相手の方と直接関わる活動が主でした。ボランティアルームでひっそりと縫い物をされている松岡さんを見て、こういう活動もあるのかと新鮮な気がしました。そしてすぐ社協に登録して縫製ボランティアを始めました。それからは松岡さんからいろいろ教えて頂きながら、楽しく縫い物をしています。いつも二人で縫物に熱中して昼食の時間に気づかないことが多く、時間があっという間に過ぎていきます。依頼された患者さんの衣類を見ると、ご家族やスタッフの方が季節が変わる前にいろいろな準備に心配りをなさっているのが分かります。私は主に補修や名札付けをすることが多いのですが、破れた衣服やエプロン、手袋の補修をするときはなるべく丈夫で楽しくなるような布を選んでいきます。患者さんとお会いすることは殆どありませんが、私が縫ったものを着て下さっていることが大きな喜びとなっています。そして、皆さんの療養生活が少しでも潤いのあるものにしていただければと願っています。昨年は私にとって初めての「感謝の集い」に所用で参加できず残念でしたが、今年は参加できるので楽しみにしています。

松田朱実

平成31年1月～3月

いつも丁寧な仕上げに

感謝です!

* ボランティア集計 *



団体名(定例活動)	活動内容	つくし病棟	南病棟	延べ人数
アクロス	療育支援	17		
ひまわり文庫A	縫製	21		
ホスピタルクラウン	療育支援	3		
合志市社会福祉協議会	行事支援	27		
メモリー熊本	行事支援	1		
※敬称略 合計				69
個人ボランティア	縫製、絵本の読み聞かせなど	29		
合計				29

ご協力ありがとうございます。
今後もよろしくお願いいたします。

ボランティアお問い合わせ
療育指導室長 植村(内線 8311)